

■ 平成28年度堺市と関西大学との地域連携事業

第11回

関大笑い、講

～クラウンの世界、福祉と笑いの融合～

関大笑い講は山口県の由緒ある神事を関西大学に勧請したものの。

堺市では6回目の開催となります。

今年のテーマは「クラウンの世界、福祉と笑いの融合」。

皆様、お誘い合わせの上、ご来場ください。

入場
無料

とき

平成28年 **12月3日(土)**
13:30～16:10

ところ

関西大学堺キャンパスSB302教室

※当日の写真・動画撮影は禁止とさせていただきます。ご了承ください。

定員

350名

※応募者多数の場合は抽選にて決定。当選者・落選者ともに通知いたします。

■ プログラム

コーディネーター・司会 森下伸也(関西大学人間健康学部教授)

① 講演 (13:30～15:00)

「道化師流コミュニケーションと笑いの伝播」大棟 耕介氏

(日本ホスピタル・クラウン協会理事長・関西大学人間健康学部客員教授)

② クラウン (15:10～15:40)

「活動紹介・クラウンパフォーマンス」

(NPO法人 日本ホスピタル・クラウン協会)

③ 実演 (15:40～16:10)

「コメディジャグリングショー」

田久 朋寛氏

(京大卒大道芸人 たつきゅうさん)

■出演者プロフィール

大棟 耕介（おおむね こうすけ）

1969年5月17日生まれ。身長180cm。体重95kg。名古屋市在住。

抜群の運動神経と大きな身体を活かした大技が得意。その場にあるものを頭に乗せてしまうバランス芸などのパフォーマンスは観客を惹き付ける。

闘病中の子ども達に笑顔を届ける「ホスピタル・クラウン」の活動を、日本を中心に海外でも行っており、新聞・雑誌でも多く取り上げられている。

著書『ホスピタルクラウン』（サンクチュアリ出版）は、2008年に宮迫博之、常磐貴子主演でTVドラマ化（フジTV）。2011年には、ホスピタル・クラウンの活動が、児童作家あんずゆきさんの手により『ホスピタルクラウン・Kちゃんが行く 笑って病気をぶっとばせ！』（佼成出版社）が物語となり、第57回 青少年読書感想文全国コンクール課題図書に選ばれる。

現在、「笑いは職場環境を変える」などの講演会を年間200本程行っている。



出演クラウン

ぴとー



あん



Chang(チャン)



NPO法人 日本ホスピタル・クラウン協会

クラウン（道化師）は、普段、サーカス やステージ、遊園地などでパフォーマンスを行っているが、病院に行つて入院中の子ども達に対してパフォーマンスをする活動は「ホスピタル・クラウン」と呼ばれる。

現在、北海道から沖縄まで日本全国54の病院で定期的に活動中。

田久 朋寛（たきゅう ともひろ）京大卒大道芸人 たつきゅうさん

京都大学大学院人間・環境学研究科の出身。

笑いについて学術的に研究する日本唯一の学会「日本笑い学会」にて大道芸に関する学術論文を掲載するなど、異色の経歴の持ち主。

現在では、大学時代に研究した笑いの持つ様々な効果を医療や福祉の現場に活かすための様々な取り組みを行っている。

主な出演実績はMBS「ちちんぷいぷい」、ABC「おはよう朝日土曜日です」などのテレビ番組、新聞掲載も多数。

7個のボールや5本のトーチを華麗にお手玉する本格的なジャグリングや本格的なバランス芸、楽しいトークで会場を盛り上げる正統派スタイルのコメディショーを皆様にお届けします。



申込方法

FAXまたはハガキ、Eメールにて、①郵便番号・住所②お名前・ふりがな③電話番号をご記入の上、締切日必着で下記の宛先までお送りください。講座開催の約1週間前までに入場券を送付いたしますので、当日ご持参ください。
（※締切日：11月18日（金））

お問合せ

関西大学堺事務局地域連携担当「第11回関大笑い講」係
〒590-8515 大阪府堺市堺区香ヶ丘町1-1 1-1

072-229-5082(FAX)、072-229-5024(TEL)

sakai-info@ml.kandai.jp(申込専用)

宛先

FAX申込用紙

関西大学堺キャンパス「第11回関大笑い講」係

FAX番号072-229-5082

住所 〒 _____

ふりがな
氏名

電話番号
